AP-134-2-E
＊ 2018年03月改訂　（第 6 版）
2017年09月改訂　（第 5 版）（新記載要領に基づく改訂）
医療機器承認番号　20900BZZ00676000

機械器具 74 医薬品注入器
高度管理医療機器 止血剤注入キット 70397000

ベリプラスト® スプレーセット

＊（低圧噴霧用）

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

＜適用対象＞

活動性出血部位への薬液噴霧。
［ガス塞栓の恐れがある。］

＜使用方法＞

1) 完全閉鎖系での使用禁止。
［ガス塞栓の恐れがある。］

2) 薬液噴霧の際、先端部を切離面に挿入または密着させた状態にするなど、目的部位に近づけ過ぎてはならない。
［ガス塞栓の恐れがある。］

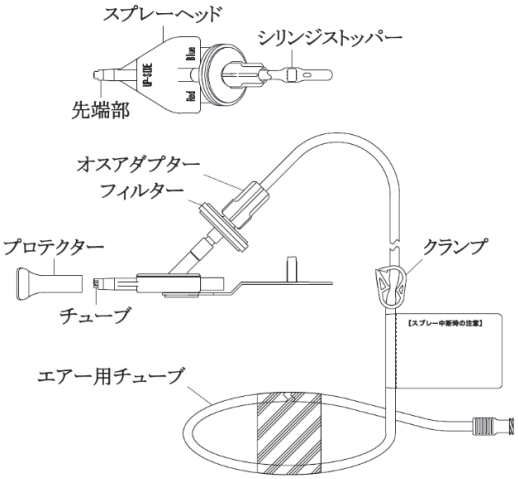
3) 圧縮空気または窒素以外のガスを使用してはならない。ガス圧は150kPa（1.5kgf/cm²）以上に上げてはならない。
［ガス塞栓の恐れがある。］

【形状・構造及び原理等】

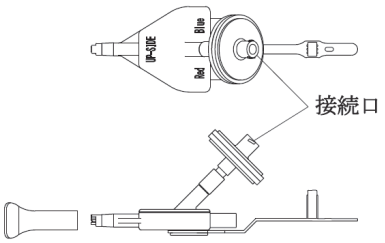
本品は、スプレーヘッドとエアー用チューブで構成する仕様である。

＊ **＜構造図（代表図）＞**

＊ 1. 低圧噴霧用



＊ 2. 低圧噴霧用スプレーヘッド



1) エアー用チューブ： ポリ塩化ビニル（可塑剤： フタル酸ジ（2-エチルヘキシル））

2) 先端部及びスプレーヘッド： ABS 樹脂

3) チューブ： フッ素樹脂

【使用目的又は効果】

生理的組織接着剤を噴霧塗布するための器具である。

【使用方法等】

1. 通常使用

1) 汚染に注意して、包装より取り出す。

2) 調製方法に従って溶解した A 液・B 液の入ったシリンジをバレルホルダーに固定し、プランジャーをプランジャーホルダーに固定した状態でスプレーヘッドにセットする。（A 液は Blue 側に、B 液は Red 側にセット）

3) シリンジストッパーをバレルホルダーにしっかりと固定する。

4) プロテクターを外す。

5) スプレーヘッドのフィルターにエアー用チューブを接続する。

6) クランプを操作しエアールートを閉塞する。

7) エアー用チューブをガス流量調節器のコネクターに接続する。

8) ガス圧を 75～120kPa（0.75～1.2kgf/cm²）に設定する。

9) 使用直前にクランプを開放し先端部からのエアー吐出を確認したら、シリンジのプランジャーを押して目的部位に薬液を噴霧する。

2. スプレーヘッド交換時

1) クランプを操作し、エアーの吐出を止める。

2) シリンジストッパーをバレルホルダーから外し、A 液・B 液の入ったシリンジをバレルホルダーごとスプレーヘッドから外す。

3) シリンジストッパーをバレルホルダーにしっかりと固定する。

4) 使用済み品のエアー用チューブのオスアダプターをフィルターから外し、新たなスプレーヘッドのフィルターの接続口にオスアダプターをしっかりと嵌める。

5) 新たなスプレーヘッドのプロテクターを外す。

6) ガス圧設定を確認する。（75～120kPa（0.75～1.2kgf/cm²））

7) 使用直前にクランプを開放し先端部からのエアー吐出を確認したら、シリンジのプランジャーを押して目的部位に薬液を噴霧する。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1) ベリプラスト® 付属のシリンジを使用し、確実に接続すること。
［接続部からの薬液漏れが生じる恐れがある。］

2) スプレーヘッドの先端部へは、強い衝撃を与えないこと。
［先端部が変形し、薬液の噴霧ができなくなる。］

3) 薬液を噴霧する際は、スプレーヘッドの UP－SIDE 文字側を上向きにすること。
［逆向きでの使用は薬液詰まりの原因になる。］

4) 薬液の噴霧を中断する場合は、シリンジのプランジャーを少し引き、クランプを操作しエアーの吐出を止めて液だれを防止すること。

5) 薬液ルートが閉塞した場合は、先端部に付着した薬剤を完全に拭き取り、更にエアーあるいは生理食塩液により薬液ルート内に残存した薬剤を除去すること。

6) シリンジを付け替える場合は、それぞれの薬液を前と同じ薬液ルートに接続すること。
［薬液ルートが閉塞する。］

【使用上の注意】

＜不具合・有害事象＞

手技に伴い、一般的に以下のような不具合や有害事象を発生する恐れがある。
有害事象が発生した場合には、術者の知見に基づき、適切な処置を行うこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

1)　その他の不具合

① 併用医療機器破損

② 漏れ

③ 詰まり

2)　重大な有害事象

① 感染

② ガス塞栓

3)　その他の有害事象

① アレルギー反応

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

水ぬれ、直射日光、高温多湿を避け保管すること。

＜有効期間＞

箱に記載している使用期限を参照のこと。(自己認証による)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

株式会社八光

TEL 026-275-0121

＜製造業者＞

株式会社八光

供給会社:

CSL ベーリング株式会社

くすり相談窓口	TEL 0120-534-587
札幌オフィス	TEL 0120-448-175
仙台オフィス	TEL 0120-518-127
東京オフィス	TEL 0120-187-016
	TEL 0120-665-831
名古屋オフィス	TEL 0120-862-199
大阪オフィス	TEL 0120-044-807
福岡オフィス	TEL 0120-448-691